

メインフレームにチャンネル接続された日立センタプリンタで印刷していた行データ帳票、書式オーバーレイ帳票をPRINT DATA EXCHANGE (PDE)でWindowsの環境へ出力できます。

従来アプリケーション実行環境をそのままに、出力先がセンタプリンタからオープン環境に切り替わるイメージで利用できるため、効率的な移行が可能です。

## 資産と見た目の移行性・互換性

- 帳票データ出力に現在お使いのアプリケーションと実行JCL (Job Control Language) ・コマンドプロシジャを使用し、現行業務がそのままお使いになれます。
- 従来使用していたFCB (Forms Control Buffer) や外字、書式オーバーレイ定義を利用でき、新たな帳票設計が不要です。
- センタプリンタ固有の1バイト文字 (ラインプリンタ系の文字ピッチ) やバーコード (カスタム、CODE39、GS1-128、QRコードほか) など、従来メインフレームで出力していたイメージの帳票出力ができます。



書式オーバーレイ帳票

## 帳票の多様なニーズに対応

### ● 各種プリンタで印刷

- Windowsの対応ドライバが搭載されているプリンタを各拠点に配置して、必要な場所で帳票を印刷できます。
- 「日立 プリンタマネージャ」と連携することで、リカバリ印刷や用紙交換指示などのプリント運用ができます。

### ● 細やかな印刷制御

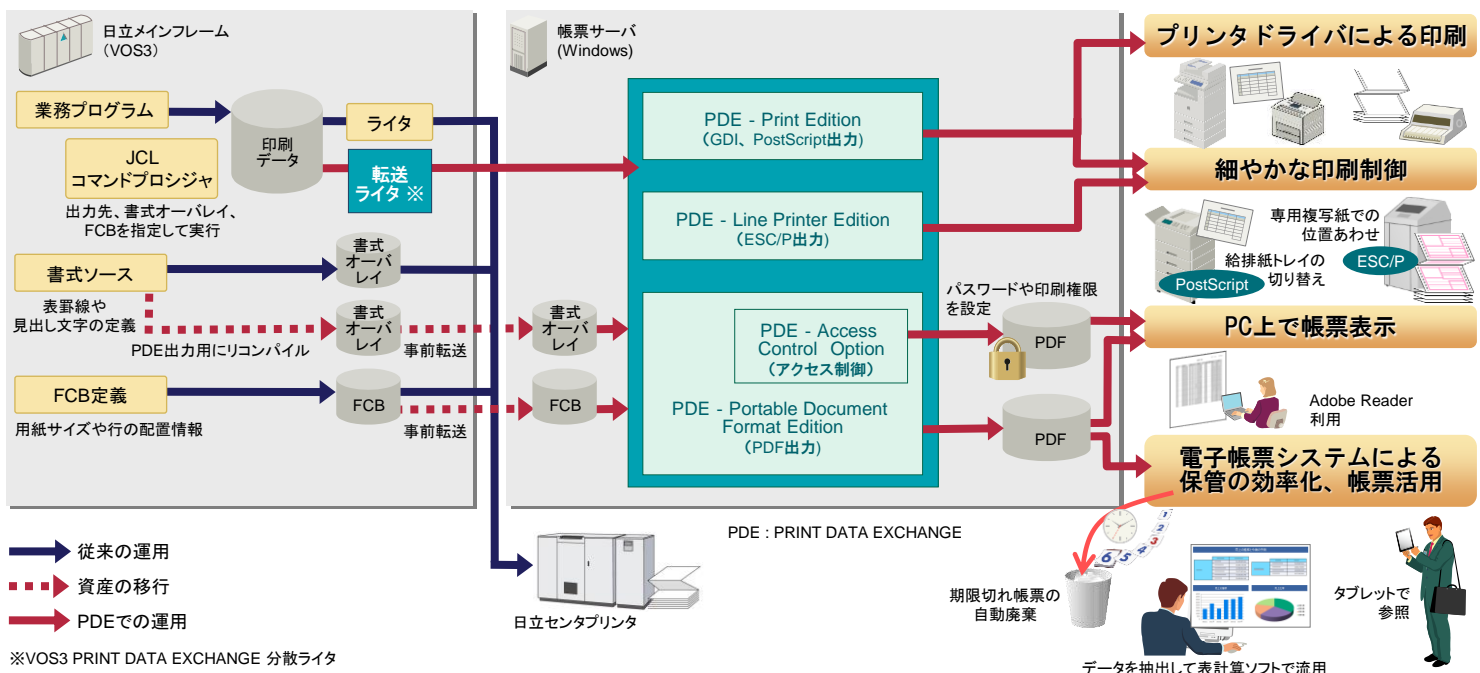
- PostScriptやESC/Pで出力できるため、ページプリンタ、インパクトプリンタに対してきめ細かな印刷制御ができます。

### ● PC上で帳票表示

- 基幹帳票をPDF化して、自席のPC画面で帳票を参照できます。PDFに参照時パスワードやテキストコピー・印刷操作のアクセス権限を設定できます。

### ● 電子帳票システムによる効率的な保管・活用

- HOPSS3/AS REV/OSEと連携することで、ジョブ実行時の情報を利用して、帳票の分類・登録、満期処理を自動化でき、大量帳票を効率よく保管できます。また、帳票を自動印刷 (用紙交換確認、部数指定) できるほか、画面に表示して必要なページを印刷するなどにも利用できます。
- 保管した帳票は、セキュリティを確保した状態でPCから参照・検索できるほか、タブレットを利用して出張先から参照することもでき、業務の効率化を図れます。また、帳票のデータをCSV形式で抽出して、経営戦略の資源として有効活用できます。



※VOS3 PRINT DATA EXCHANGE 分散ライタ

# ニーズを実現するためのソフトウェア

◎:導入必須 ○:必要に応じて導入 -:導入不要

区分	製品名	オープン環境で印刷 ※1		PDF出力	電子帳票システム
		ページプリンタ ※2	インパクトプリンタ		
PRINT DATA EXCHANGE	PRINT DATA EXCHANGE - Print Edition	◎	○※3	-	-
	PRINT DATA EXCHANGE - Line Printer Edition	-	○※3	-	-
	PRINT DATA EXCHANGE - Portable Document Format Edition	-	-	◎	◎
	PRINT DATA EXCHANGE - Access Control Option	-	-	○※4	-
	PRINT DATA EXCHANGE - Print Control Extension	○※5	○※5	○※5	○※5
関連ソフトウェア	日立 プリンタマネージャ	○	○	-	-
	HOPSS3/AS REV/OSE	-	-	-	◎

- ※1 帳票の統合管理(複数帳票のマージや配布先ごとのソート)や、リカバリ印刷などのプリント運用管理についてはご相談ください。
- ※2 大量印刷をご検討の場合は、機種についてお問い合わせください。
- ※3 プリンタ機種により、どちらかの製品が必要です。詳細はお問い合わせください。
- ※4 PDFにアクセス権限を設定する場合。
- ※5 以下のいずれかの機能を利用する場合に必要です。詳細はお問合せください。
  - ・複数の監視サービスでファイルの着信監視を行い、同時実行する場合(PDE - Print EditionまたはPDE - Portable Document Format Editionが必須)
  - ・インパクトプリンタ帳票(ESC/P)を分割して、複数台のインパクトプリンタへ同時出力する場合
  - ・日立メインフレームから転送された印刷データの内容を確認したい場合

## 製品情報

製品名	製品概要	備考
メインフレーム(VOS3)製品 PRINT DATA EXCHANGE 分散ライタ	転送ライタ機能	VOS3 からの出力には必須

製品名	製品概要	標準価格(税別)	動作OS
PRINT DATA EXCHANGE - Print Edition	プリンタドライバによる各種プリンタへの出力(GDI) およびページプリンタへのPostScript出力用 ※1	300,000円 ※2	Windows Server 2022 ※5 Windows Server 2019 Windows Server 2016 Windows Server 2012 R2 Windows Server 2012
PRINT DATA EXCHANGE - Line Printer Edition	インパクトプリンタへのESC/P出力用 ※1	300,000円 ※2	
PRINT DATA EXCHANGE - Portable Document Format Edition	PDF出力用および電子帳票システム(HOPSS3/AS REV/OSE)連携用	300,000円 ※2	
PRINT DATA EXCHANGE - Access Control Option	PDFにアクセス権限を設定するためのオプション	50,000円 ※2	
PRINT DATA EXCHANGE - Print Control Extension	次の機能を提供 <ul style="list-style-type: none"> <li>● 拡張ファイル監視機能 複数の監視サービスでファイルの着信監視を行い、同時実行するためのオプション</li> <li>● 分割出力機能 インパクトプリンタ帳票(ESC/P)を分割して、複数台のインパクトプリンタへ同時出力するためのオプション</li> <li>● PDE印刷データビューア 日立メインフレームから転送された印刷データの内容を確認するための調査支援ツール</li> </ul>	500,000円 ※2	Windows Server 2022 Windows Server 2019 Windows Server 2016 Windows Server 2012 R2 Windows Server 2012 Windows 11 ※3※4 Windows 10 ※3※4

- ※1 一部のプリント運用管理ソフトウェアを利用する場合にも必要です。詳細はお問い合わせください。
- ※2 プロセッサ数(コア数)ライセンス対象製品です。コア数に応じたライセンスが必要です。
- ※3 拡張ファイル監視機能は利用できません。
- ※4 PDE印刷データビューアは、x64版のWindowsのみ利用可能です。x86版のWindowsでは利用できません。
- ※5 変換種別GDIを使用して変換処理時、定期的なOSの再起動が必要となる場合があります。詳細はお問合せください。

・PostScriptは、米国およびその他の国におけるAdobe社の登録商標または商標です。・QRコードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。  
・Windows、Windows Serverは、マイクロソフト 企業グループの商標です。・その他記載の会社名、製品名などは、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

電話でのお問い合わせは HCAセンターへ  
(フリーダイヤル) **0120-55-0504**  
受付時間 9:00-12:00/13:00-17:00 (土・日・祝日・弊社休日を除く)

本センターでの受け付けは、日本国内からのお問い合わせに限らせていただきます。 ※個人情報保護ポリシーに同意の上、ご連絡ください。  
<https://www.hitachi.co.jp/soft/privacy/>

インターネットで製品情報をご覧頂けます。  
VOS3  
<https://www.hitachi.co.jp/soft/VOS3/info/products/pde/pde.html>

